

南三陸町・女川町を中心に支援継続

一日も早い復興を願って



被災地で泥かきに携わるボランティア

表①…市職員の派遣状況

派遣期間	派遣先	支援内容等 ※カッコ内は派遣人員数
4月2日～5日	南三陸町	給食調理員らによる炊き出し(11)
4月2日～8月27日	南三陸町	仮庁舎や避難所等での業務支援(24)
4月11日～6月13日	南三陸町	災害対応の広報業務(5)
4月15日～18日、5月6日～12日、6月3日～9日、8月29日～9月4日	南三陸町	子どもたちの心のケアと学校再開支援のため、教育委員会職員と大学生を教育支援チームとして派遣(職員14、大学生43)
4月18日～23日	仙台市	被災地での危険度判定(2)
4月25日～5月13日	南三陸町	情報処理システムの構築(3)
5月8日～16日、8月25日～9月1日	宮城県多賀城市	家屋被害の認定(6)
6月1日～9月30日	南三陸町	震災復興計画の策定(長期派遣1人)
7月1日～10月31日	女川町	公共施設の復興管理(長期派遣1人)
7月9日～8月7日、9月3日～10月2日	南三陸町	8班にわたり、飲料用ペットボトルや梱包用ダンボール等のごみ収集支援(48)
8月1日～9月30日	女川町	震災廃棄物処理(長期派遣1人)
8月1日～11月30日	女川町	復興に係る企画調整(長期派遣1人)

◆市職員の派遣
左下表①のとおり派遣しています。震災発生以後の派遣人員は延べ2872人になります。

◆災害ボランティアの派遣
下記団体が中心となり、宮城県石巻市、南三陸町、および岩手県野田村などへボランティアを派遣しており、泥かきやがれ

人員派遣で 復旧・復興を支援

東日本大震災から半年が経過しようとしています。被災地の皆さんが元どりの生活を取り戻していくには、まだまだ多くの課題が山積しており、これからも息の長い支援が必要です。

本市では、3月11日の大震災発生以降、同14日に支援対策本部を立ち上げ、人命救助や給水活動など被災地での懸命な復旧活動にあたりました。4月以降は、被災地の中でも行政機能を失ったなど甚大な被害を受けた宮城県南三陸町を重点的に支援するというカウンタートパート方式に切り替えました。

そして、中・長期的な支援が求められることから、5月21日に本市、宝塚市、川西市、猪名川町の3市1町で「兵庫県阪神支援チーム」を編成し、近隣の宮城県登米市、栗原市と連携して、南三陸町と女川町の2町を支援する災害応援活動協定を締結し、現在に至っています。今号では、4月以降の2町を中心とした支援活動をまとめました。支援状況は9月5日現在。

問合せは防災対策グループ(0798・35・3546)へ。

被災者交流会などで「元気」を贈る!

★被災者交流会を開催

6月11日、市内に居住する被災者同士の親交を深めてもらうとともに、西宮に親しみを感じてもらうために開催。岩手、福島、茨城の3県から避難されてきた7世帯15人が、甲子園歴史館や北山緑化植物園など市内の名所巡りに参加しました。

★少年野球チームを招待

8月11・12日に、朝日新聞社、阪神電鉄、阪神タイガースの協力を得て、南三陸町と女川町から少年野球チームの小学生や保護者など104人を西宮市

に招待しました。子どもたちはプロ野球選手による野球教室や高校野球観戦に参加しました。

問合せは観光振興グループ(0798・35・3071)へ。



南三陸町で廃棄物収集を行う市職員

◆市からの支援物資
下表②のとおり、市から支援物資を送りました。

◆義援金の募集
西宮市社会福祉協議会と連携して、義援金を募集しています。

市内小学校の児童や中学・高校の生徒およびPTAによる募金活動また市民の皆さんをはじめ、自治会等の諸団体や事業所により多くの義援金が集まっています。

9月5日現在の募金状況は、総額1943万9901円となりました。

◆スポーケン市から被災地へ
市の姉妹都市であるアメリカ・スポーケン市の児童は、日

支援物資・義援金 被災地へ思い込めて

表②…市からの支援物資等の状況

提供日	提供先	物資等内容
4月7日	宮城県七ヶ浜町	飲料水300本(2リットル)・靴下1367足
5月7日	南三陸町	旧高須東小学校図書館に残る図書150冊を小学校へ
5月17日	南三陸町	乾燥機付洗濯機(再利用)2台
5月17日	宮城県2市	自転車(再利用)35台のうち、25台と空気入れ10本を石巻市へ、10台を同県大崎市へ
5月21・28日	南三陸町	宮城県産のレタスやほうれん草等の14品種の青果物470箱、無洗米200袋等を市が地元農協から購入し搬送
6月24日	南三陸町	給水車1台

本の歌を歌い演奏した自作CDとその売上金11533円(約9万2000円)を、6月に南三陸町へ贈呈しました。

また、西宮市・スポーケン市姉妹都市提携50周年事業実行委員会などは、被災地への復興支援を呼びかけるオリジナルTシャツを作成し、本市やスポーケン市で販売した収益金192万円を、9月中に被災地へ贈呈する予定です。

問合せは秘書・国際課(0798・32・8672)へ。



スポーケン市でオリジナルTシャツを販売

市内避難者の生活サポート

◆被災者向け市営住宅の提供
入居準備の整った30戸を募集しています。現在の入居件数は12件。市内の10大学・短期大学が受け入れる被災地からの疎開留学生も入居できます。

問合せは住宅管理グループ(0798・35・3661)へ。

◆被災者登録制度
住居や福祉、教育など本市からの情報のほか、被災自治体からの通知や情報を提供しています。現在の登録者数は119人。登録は防災対策グループ(市役所本庁舎6階)や各支所・市民サービスセンター、アクト西宮ステーションで受け付けています。



高校野球に見入る南三陸町・女川町の子どもたち

◆宮城県物産展を開催
5月に開催された「フラワーフェスティバルin西宮」や8月開催の「にしのみや市民祭り」において、宮城県大阪事務所等の協力を得て、特産品である牛タン製品や白石温麺(うーめん)などを販売しました。売り上げの一部は被災地へ贈呈する予定です。

問合せは大学・生涯学習推進グループ(0798・69・3155)へ。



にしのみや市民祭りで開催された宮城県物産展

債務整理 過払金返還請求

誰にも知られないうちに借金問題を整理したいなら

- ◎任意整理 消費者金融等から高金利で貸付を受けている場合、あなたの代理人として「利息制限法」に従って本来の残債務額を確定し、その支払い方法(月々の返済額、支払い回数)の和解交渉をいたします。
- ◎個人再生 資産等を処分せずに、3年程度の期間に支払い可能な一定の金額を返済すれば債務が免除される手続きです。
- ◎自己破産 資産も無く多重債務で支払いの目的も立たない場合は、裁判所での決定により債務の責任を免除されます。

◎「利息制限法」を超える利息は無効となり、消費者金融等への過払金(払いすぎ利息)は返還請求することができます。

◎最近、契約書を書き換えて、金利が18%以下になったとしても以前の取引が「利息制限法」を超えるのであれば可能です。

◎現在、全額返済して残高は0(ゼロ)になっている方も、完済後10年以内であれば返還請求は可能です。

司法書士
山村直子

あずさ司法書士法人

—神戸オフィス—

神戸市中央区三宮町3丁目7番10号 協栄ビル4F
http://www.azusa-office.jp
TEL.078-958-6070

受付時間 AM10:00~PM7:00

債務整理費用(税込)	
着手金	無料
減額報酬	無料
過払金報酬	経済的利益の26.25%以下
定額報酬	1社 52,500円以下
その他訴訟費用等実費をいただきます。	

山村直子 司法書士
■兵庫県司法書士会 第1682号
■簡裁代理認定 2004年3月1日 第212355号
■兵庫県司法書士会 法人番号 30-00023

広告